

農林水産省 動物医薬品検査所 職員（獣医職）の募集

動物医薬品検査所では、「農林水産省獣医系技術職員採用試験」合格者で当所への採用を希望する者の中から、新規採用を予定しております。

採用概要は、以下のとおりです。

○ 採用時期：令和4年4月1日（予定）

○ 勤務場所：動物医薬品検査所
（東京都国分寺市戸倉1-15-1）

※当所はつくば市に庁舎を新築し移転します。（2025年度予定）

動物医薬品検査所 HP：<http://www.maff.go.jp/nval/index.html>

採用情報：<http://www.maff.go.jp/nval/saiyou/index.html>

【問い合わせ先】動物医薬品検査所 庶務課 人事係（担当：齋藤）

TEL:042-321-1841 FAX:042-329-4376



○ インターンシップ

- ・ 当所では、インターンシップを通じて、動物用医薬品の検査業務の体験をしてもらっています。
- ・ 申し込みについては、以下にお問い合わせください。
〔令和元年度の概要：8月26日～8月30日、獣医学生5名〕
〔令和2年度の概要：実績なし〕

○ 見学のご希望は以下にご相談ください

- ・ 以下にご相談ください。

【問い合わせ先】動物医薬品検査所 企画連絡室 企画調整課

TEL:042-321-1856 FAX:042-321-1769

動物医薬品検査所

～動物の命と食の安全を守る～



動物の疾病の診断、予防、治療等に使用される動物用医薬品を通じて、以下の業務に取り組んでいます。

動物医薬品検査所の業務

- ・ 動物用ワクチン等の検定・検査
- ・ 動物用医薬品の有効性や安全性等の審査
- ・ 感染実験等によるワクチンの有効性の検証
- ・ 世界的重要課題の薬剤耐性菌の調査・研究
- ・ 国際会議への出席や海外機関との人事交流
- ・ 動物用医薬品に関する研究(例:再生医療など最新科学技術への対応)など行政及び研究の両方を担う国内唯一の機関です。

検証結果により、
豚熱ワクチンの使用
を開始

基幹検査機関として
全ゲノム解析等を行い、
ワンヘルスを推進



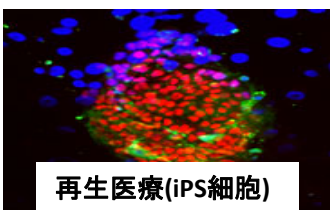
感染実験



国際会議への出席、諸外国との人事交流



ワクチン検定



再生医療(iPS細胞)



承認審査



【薬剤耐性菌の全ゲノム解析】

若手職員にアンケートを実施しました

就職先として選んだ理由

- ・ **研究と行政**の両方に携わることができる。
- ・ 動物医薬品に関わる**国際的な業務**に携わることができる。

当所のお勧めポイント

- ・ 当所は支所等がないので、**転居を伴う異動が殆どなく**、仕事と家庭の両立がしやすい。
- ・ 行政的な側面と科学的な側面の両方を業務として行うので、視野を広く持つことができる。
- ・ 自分の研究成果が動物用医薬品業界のスタンダードになる。
- ・ 検定や審査等を通じて、動物用医薬品を使用する多くの動物を守ることができる。
- ・ 職場で行った研究を取りまとめ、**働きながら博士号を取得**することができる。
- ・ 職員の男女比が約半数、**テレワーク、フレックスタイム、育児時間**等を利用している職員が多く、働きやすい環境。
- ・ 自分が審査した動物用医薬品が承認され、広く使用されることにやりがいを感じる。
- ・ 海外の動物用医薬品規制当局の担当者と情報交換ができる。